



百梅園南側道路改良工事を視察（牧地区）

**Q** ふるさと寄附金条例の目的がスマートIC建設等から、まちの活性化に資する改正となる理由は。

**企画調整課長補佐** 今までは、スマートIC建設を主たる目的で行ってきました。これからは条例上、その目的を明確にし、規則にて寄附の目的・用途を定めて運用していきます。

**Q** 大垣消防組合への負担金が580万円増えた根拠は。

**総務課長** 同組合は1市4町で構成する一部事務組合です。平成30年度予算は26億3600万円です。赤坂分署建て替え工事等のため増えました。

**Q** 定住促進住宅取得助成事業の具体的な内容は。

**企画調整課長補佐** 定住促進の奨励金です。当町に新築住宅を建てられた方に対し助成します。基本額は町内3万円、町外5万円です。加算額は配偶者2万円、中学生以下の子1人2万円の3人まで、親と同居は3万円です。予算の範囲内で助成し、予算を上回ったら案分調整します。平成29年度実績で30件、町外からの定住者が12件ありました。

**Q** 新年度予算で、土地開発公社補助金の減額理由は。

**副町長** ここ2年間で5千万円ずつ補助を行ってきました。新年度は3500万円減の1500万円を計上しました。減額の一番の大きな要因は、町本体の財源的な問題で減額しました。

水道管理棟兼配水ポンプ工事安全祈願祭



**Q** 新年度予算の市街化区域拡大事業の4000万増の主な内容は。

**企画調整課長補佐** スマートIC周辺の土地利用見直しに係るものです。

具体的には地区計画策定や用途地域の変更、市街化区域編入に向けた事業と、町の都市計画マスタープラン及び大垣都市計画区域マスタープランの素案の作成、農業振興地域整備計画の策定事業です。

**Q** 当初の試算で、水道配水場更新事業の総額が17.18億円であったが、新年度8億8344万円予算計上し、現在の見通しは。

**建設課主幹** 既設棟のアスベスト除去工事があり、現在試算中で今後精査していきますが、当初の17億円ぐらいにしていきたいと考えています。

また、内部留保金6億円ほどありますが、1億円ほど取り崩し工事に充て、残りは企業債の償還に充てます。